

## 平成19年度に実施された事業の結果報告及び今後の方向性(概要)

※本ページは各事務事業の概要紹介と19年度の報告を目的としています。評価の詳細については次ページをご覧ください。

事業名	騒音振動悪臭発生事業所対策事業	所管	環境クリーン部 環境対策課
			TEL 2998-9230

事業の目的 (何の為に 行うか)	騒音、振動、悪臭の発生を未然に防止する。
------------------------	----------------------

対象 (誰を、何を 対象としてい るか)	騒音、振動、悪臭に関する事前申請届出数	対象とした数	201	件
		実際に 利用した数	201	件

活動の内容	(何を したか)	騒音規制法、振動規制法、悪臭防止法及び埼玉県生活環境保全条例、所沢市街づくり条例等に基づき、市に届出・申請があった事業所等に事前に規制基準の遵守や騒音・振動・悪臭の未然防止の指導を行う。 ①カラオケ等深夜営業騒音対策指導 ②特定建設作業における騒音・振動対策指導 ③開発事業申請における騒音・振動・悪臭対策指導								
	活動実績	項目名	届出申請審査数	201	項目名	立入件数	33	項目名	苦情指導件数	8
			-----	-----		-----		-----	-----	
			単位 件			単位 件		単位 件		単位 件

経費 (どれだけか かったか)	当初予算額(千円)	決算額(千円)	事業費合計(千円) ※人件費・公債費を含む	市民一人当たり単価(円)
	900	993	20,063	59.2

成果 (結果として どうなった か)	成果指標名	説明 (計算方法等)	目標値	実績	達成率
	苦情発生率	苦情指導件数/届出申請件数×100	0	4	*****
			-----	-----	-----
			単位	単位	単位 %

今後の 方向性 (所管の意 見)	総合 評価	* 事業の継続 ⇒ * 拡充 縮小 統合 改善・効率化 改善余地なし その他 [ ]				
		終了 ⇒ 事業完了 終了 休止				
	予算	* 現状どおり 増額 減額 終了				

今後の 方向性 (二次評価の 意見)	二次評価実施の有無 有り⇒下記評価へ * 無し⇒終了					
	総合 評価	拡充 縮小 統合 改善・効率化 改善余地なし その他 [ ] 終了				
		予算	現状どおり 増額 減額 終了			

# 平成 20 年度事務事業評価表(一般用)

①事務事業名		担当	部課コード	050200	TEL	2998-9230
事業コード	騒音振動悪臭発生事業所対策事業	環境	環境グリーン部	環境対策課		
050218		グループ	水環境グループ			
開始年度	昭和 43 年度	→	終了年度	平成 年度		

②事業の概要	事業の種類別	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務	<input type="checkbox"/> 法定受託事務	<input type="checkbox"/> 法定受託+附加	根拠法令				
	分野別計画・指針	所沢市環境基本計画			騒音規制法、振動規制法、悪臭防止法				
	関連・類似事業	公害等苦情相談事業、水質規制対象事業所検査事業、大気規制対象事業所検査事業			埼玉県生活環境保全条例				
	総合計画の体系	政策	第1章 緑豊かな ゆとり・うるおいのあるまち	施策	5節 環境保全	中柱	4 生活環境・環境衛生の向上	小柱	(1)騒音・振動、悪臭対策の推進
	・H19市民意識調査における施策の順位…43位		8 位	・実施計画における位置づけ…		H19	○	H20	○
	行政改革大綱における行動計画への位置づけ								
	コード	1321			窓口満足度の向上	コード			
事業開始の背景	公害に関する市民からの苦情が多く発生し、その未然防止を図る必要がでてきたため								

③事業の内容	目的(何のために行うか、具体的に)	騒音、振動、悪臭の発生を未然に防止する。									
	対象(誰を、何を対象としているのか)	騒音、振動、悪臭に関する事前申請届出数				利用数の考え方 騒音、振動、悪臭に関する事前申請届出の審査数					
	対象数	単位	平成 18 年度	164	件	平成 19 年度	201	件	平成 18 年度	164	件
			平成 19 年度	201	件	平成 19 年度	201	件			
	事業の具体的な内容及び実施方法	騒音規制法、振動規制法、悪臭防止法及び埼玉県生活環境保全条例、所沢市街づくり条例等に基づき、市に届出・申請があった事業所等に事前に規制基準の遵守や騒音・振動・悪臭の未然防止の指導を行う。 ①カラオケ等深夜営業騒音対策指導 ②特定建設作業における騒音・振動対策指導 ③開発事業申請における騒音・振動・悪臭対策指導									

④前年評価と改善点	平成19年度事務事業評価結果(平成20年度の方向性)	<< 最終評価 <input checked="" type="checkbox"/> 一次評価 <input type="checkbox"/> 二次評価 >>								
	総合評価	<input checked="" type="checkbox"/> 事業の継続 ⇒ ( <input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 改善余地なし <input type="checkbox"/> その他 [ ] )								
	予算	<input checked="" type="checkbox"/> 現状どおり <input type="checkbox"/> 増額 <input type="checkbox"/> 減額 <input type="checkbox"/> 終了								
	平成19年度中に改善した点	騒音振動検査事業と悪臭検査事業を統合し、騒音・振動・悪臭の指導体制を強化した。								

⑤経費	《会計種別》	一般会計	平成 18 年度 (千円)	平成 19 年度 (千円)	平成 20 年度 (千円)	
	当初予算		2,340	900	1,659	
	決算(見込み含む)		1,947	993		
	(嘱託職員) (臨時職員)	( 人 )	( 人 )	( 人 )	( 人 )	
	正規職員人件費		0.76 人	6,992	2.03 人	19,070
	公債費					
	事業費合計		8,939	20,063		
	財源内訳	一般財源	8,939	20,063	1,659	
		国・県支出金				
		受益者負担金				
	市債					
	その他					
	市民一人当たり(単位:円)		26.5	59.2		
	利用数一単位あたり(単位:円)		54,506.1	99,815.0		

※「財源内訳」について平成20年度のみ、当初予算の内訳となっています。

⑥指標	項目名	計算方法	単位	H 18	H 19	H20見込み	将来目標
	活動実績	届出申請審査数	件	164	201		
		立入件数	件	18	33		
		苦情指導件数	件	5	8		
成果分析	苦情発生率	苦情指導件数/届出申請件数 × 100	%	目標値	0	0	0
				実績	3	4	実績値の拡大を図る1
				達成率	100.0	****	実績値の縮小を図る2

⑦一次評価	評価項目	現状評価	評価項目	現状評価
	対象設定	事業の対象を見直す必要性 <input type="checkbox"/> 対象を絞る <input type="checkbox"/> 対象を拡大する <input checked="" type="checkbox"/> 見直しの必要なし	実施主体	現在の実施主体 市 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
	他事業との整理・統合	類似・関連事業などとの整理・統合 <input type="checkbox"/> 統合する <input checked="" type="checkbox"/> 連携する <input type="checkbox"/> 類似事業がない <input type="checkbox"/> 統合等必要なし	受益と負担の関係	受益者負担の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
	明らかとなった課題	職員の指導力アップを図るため専門分野の研修強化が課題である。		
⑧二次評価	今期目標項目(何を)	各事業所における騒音・振動・悪臭に関する苦情件数	達成水準(どこまで)	50%削減
	平成20年度における目標設定			平成21年3月末
	平成21年度における事業の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 事業の継続 ⇒ ( <input checked="" type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 改善余地なし <input type="checkbox"/> その他 [ ] )		
	総合評価	<input type="checkbox"/> 終了 ⇒ ( <input type="checkbox"/> 事業完了 <input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 休止 )		
予算	<input checked="" type="checkbox"/> 現状どおり <input type="checkbox"/> 増額 <input type="checkbox"/> 減額 <input type="checkbox"/> 終了			
評価理由	騒音・振動・悪臭の未然防止を図るため、啓発指導を強化する。 また、予算については現状で対応していく。			
評価日	平成20年5月9日	記入者職氏名	環境対策課長 中 勉	

⑨個別計画における方向性	平成21年度における事業の方向性	<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 改善余地なし <input type="checkbox"/> その他 [ ] <input type="checkbox"/> 終了			
	予算	<input type="checkbox"/> 現状どおり <input type="checkbox"/> 増額 <input type="checkbox"/> 減額 <input type="checkbox"/> 終了			
	評価理由				
	評価日				
⑩次世代育成支援行動計画	◎環境基本計画	本事業の左記計画における位置づけ…有り	計画コード	133	141
	1-3騒音・振動の防止	1-3-3工場・事業場への騒音・振動対策の推進			
	1-4悪臭の防止	1-4-1工場・事業場等への悪臭防止対策の推進			
◎次世代育成支援行動計画	本事業の左記計画における位置づけ…無し	計画コード			
基本目標					
主要課題					
施策の方向					